

## 介護保険事業特別会計決算の概要

平成 22 年度大磯町介護保険事業特別会計については、第 4 期事業計画期間（平成 21 年度～平成 23 年度）の中間年度の決算となります。歳入は 21 億 9,988 万円で、予算現額に比較して 2,825 万円の減、歳出は 21 億 4,760 万円で、予算現額に比較して 8,052 万円の減となり、歳入歳出差引 5,228 万円の繰越額となります。

決算額を前年度と比較すると、歳入は 4,455 万円の増（対前年度伸び率 2.1%）、歳出は 799 万円の増（同 0.4%）となります。

歳入の主な内訳は、保険料 4 億 5,858 万円（同 1.5%）、国庫支出金 4 億 2170 万円（同 0.3%）、支払基金交付金 6 億 922 万円（同 0.7%）、県支出金 3 億 1,027 万円（同 2.4%）、繰入金 3 億 8,352 万円（同 15.2%）となっています。

歳入が増となった主な理由としては、介護保険料は第 1 号被保険者数の増加によるものです。

一方、歳出の主な内訳は、保険給付費 20 億 3,701 万円（同 1.9%）、地域支援事業費 3,235 万円（同△4.2%）となっています。

歳出が増となった主な理由としては、サービス利用件数の増加に伴う保険給付費の増によるものです。

歳出総額の 94.9%を占める保険給付費のうち、介護保険サービスに係る給付費が 95.0%となっています。これを介護度で区分すると、介護サービス（要介護 1～5）が 94.0%、介護予防サービス（要支援 1 及び 2）が 6.0%となっており、サービス種類で区分すると、居宅サービスが 60.0%、施設サービスが 40.0%となっています。

また、地域支援事業の中で、介護予防の必要性の高い特定高齢者を把握するための介護予防健診を実施しました。

## 平成22年度介護保険事業特別会計決算額

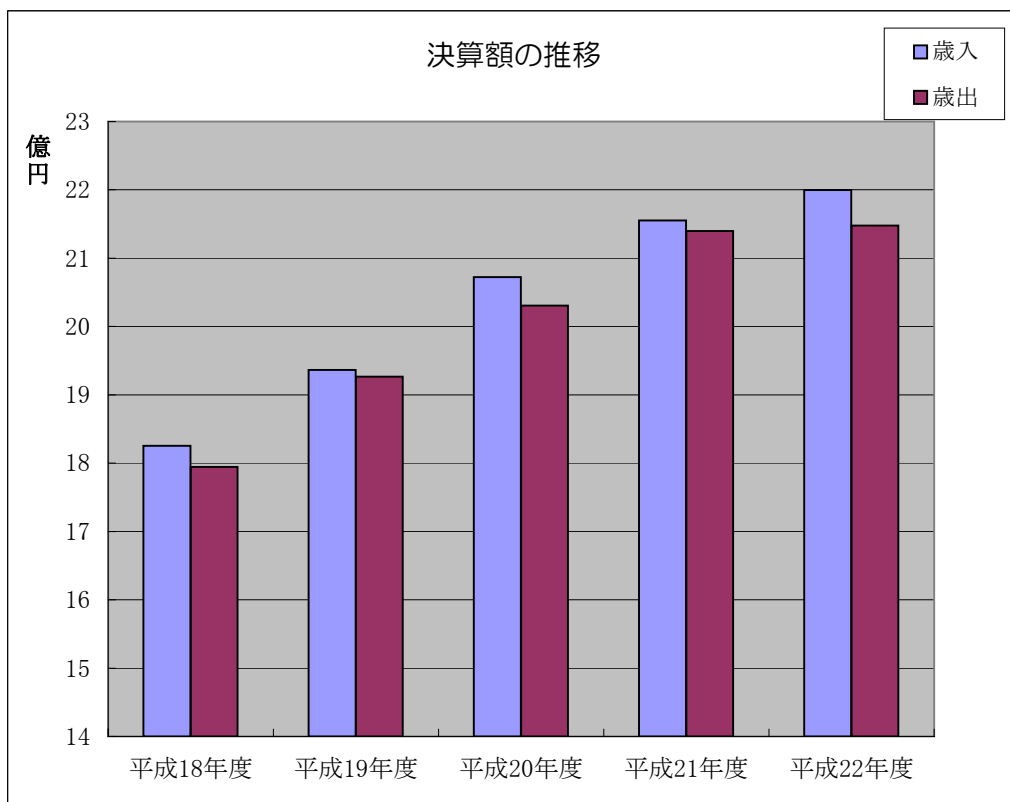
(単位 千円)

区分	予算現額	決算額	予算現額との比較 歳入は増減額、歳出は不用額	予算現額に対する決算額の割合(%)
歳入	2,228,121	2,199,876	△ 28,245	98.7%
歳出	2,228,121	2,147,595	80,526	96.4%
歳入歳出差引残高	0	52,281		
翌年度へ繰り越すべき財源				
実質収支額		52,281		

## 介護保険事業特別会計決算額の推移

(単位 千円)

年度	歳入	歳出	差引	平成18年度を100とした指数	
				歳入	歳出
18	1,825,598	1,794,702	30,896	100.0	100.0
19	1,936,313	1,926,554	9,759	106.1	107.3
20	2,072,197	2,030,788	41,409	113.5	113.2
21	2,155,325	2,139,605	15,720	118.1	119.2
22	2,199,876	2,147,595	52,281	120.5	119.7



## 目的別決算状況

### 歳入

(単位 千円)

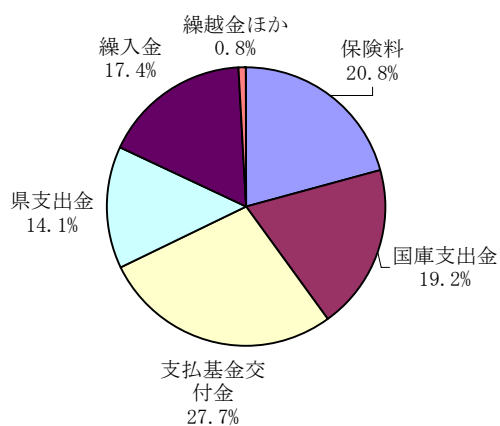
款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	収入未済額	予算現額に対する増減額 (A-B)
1.保険料	451,224	469,527	458,584	1,077	9,866	7,360
2.使用料及び手数料	351	252	252	0	0	△ 99
3.国庫支出金	436,945	421,701	421,701	0	0	△ 15,244
4.支払基金交付金	609,688	609,222	609,222	0	0	△ 466
5.県支出金	330,471	310,269	310,269	0	0	△ 20,202
6.財産収入	180	45	45	0	0	△ 135
7.繰入金	383,522	383,522	383,522	0	0	0
8.繰越金	15,720	15,720	15,720	0	0	0
9.諸収入	20	561	561	0	0	541
歳入合計	2,228,121	2,210,819	2,199,876	1,077	9,866	△ 28,245

### 歳出

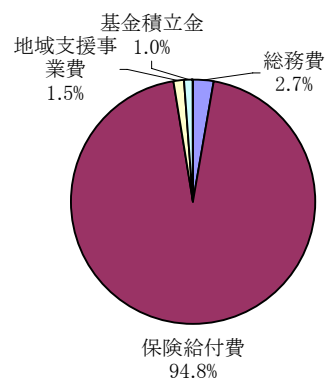
(単位 千円)

款	予算額 (当初+補正) (A)	予備費充当額 (B)	予算現額(C) (A+B)	支出済額 (D)	翌年度繰越額 (E)	不用額 (C-D-E)
1.総務費	58,592	77	58,669	57,043	0	1,626
2.保険給付費	2,106,809	0	2,106,809	2,037,010	0	69,799
3.地域支援事業費	39,470	0	39,470	32,346	0	7,124
4.財政安定化基金 拠出金	1	0	1	0	0	1
5.基金積立金	190	0	190	45	0	145
6.公債費	1	0	1	0	0	1
7.諸支出金	21,058	119	21,177	21,151	0	26
8.予備費	2,000	△ 196	1,804	0	0	1,804
歳出合計	2,228,121	0	2,228,121	2,147,595	0	80,526

### 歳入の構成



### 歳出の構成



## 目的別決算額の構成比

歳入 (単位 %) (単位 %)

款	対予算現額	構成比
1.保険料	101.6	20.9
2.使用料及び手数料	71.8	0.0
3.国庫支出金	96.5	19.2
4.支払基金交付金	99.9	27.7
5.県支出金	93.9	14.1
6.財産収入	25.0	0.0
7.繰入金	100.0	17.4
8.繰越金	100.0	0.7
9.諸収入	2805.0	0.0
歳入合計	98.7	100.0

歳出 (単位 %)

款	対予算現額	構成比
1.総務費	97.2	2.6
2.保険給付費	96.7	94.9
3.地域支援事業費	82.0	1.5
4.財政安定化基金拠出金	0.0	0.0
5.基金積立金	23.7	0.0
6.公債費	0.0	0.0
7.諸支出金	99.9	1.0
8.予備費	0.0	0.0
歳出合計	96.4	100.0

## 介護保険料徴収状況

(単位 千円)

種目	区分	賦課区分	調定額	収入済額	徴収率(%)
	介護保険料	現年度分		459,512	456,631
滞納繰越分			10,015	1,953	19.5
計			469,527	458,584	97.7

## 介護保険料徴収状況の推移

(単位 千円)

種目	年度	区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	介護保険料	調定額		392,823	417,150	431,883	463,672
収入済額			380,759	406,032	419,783	451,933	456,631
徴収率			96.9%	97.3%	97.2%	97.5%	99.4%
平成18年度を100とした指数	調定額		100.0	106.2	109.9	118.0	117.0
	収入済額		100.0	106.6	110.2	118.7	119.9

## 介護保険料滞納繰越徴収の推移

(単位 千円)

種目	年度	区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	滞納繰越分	調定額		7,453	11,028	10,073	10,806
収入済額			1,026	2,716	1,637	2,697	1,953
徴収率			13.8%	24.6%	16.3%	25.0%	19.5%
介護保険料調定総額			392,823	417,150	431,883	463,672	469,527
上記に対する滞納繰越分 調定額の割合			1.9%	2.6%	2.3%	2.3%	2.1%

### 被保険者数の推移

区 分	第1号被保険者数
平成19年3月	7,928人
平成20年3月	8,258人
平成21年3月	8,550人
平成22年3月	8,743人
平成23年3月	8,913人